

# ARTE POPULAR

## — メキシコのアルテ・ポプラー (民芸品) —

### 「芸術作品と民芸品」 その違いとは？

「芸術作品」と「民芸品」の違いって、改めて考えてみると何なのかよく分からなかったりします。Museo de Arte Popular (民芸品博物館)を訪ねた際にその職員さんに尋ねてみたところ、最も明確な違いとしては、芸術作品には ①制作者の署名・タイトルがあり、その多くが②1点ものであるが、民芸品には ①制作者の署名・タイトルがなく、②大量に作られている場合が多く ③伝統的な手法が用いられているという違いがあるのではないかと返事が返ってきました。更に、現在の民芸品は

①Etno artesanía：調理道具、食器、衣類、仕事道具、宗教儀礼といった日常生活で用いるための実用的なもの、

②Arte popular decorativo：観光客を意識し、特に実用的機能をもたない、装飾の優れたもの

とに分けることができるが、そのいずれにおいても、現在では伝統を重んじると同時に新しさを取り入れている側面があり、それ故今尚、メキシコの民芸品は多くの人々を強く惹き付けているのだろう、とも語ってくれました。近年盛んに作られているalebrije(アレブリーヘ(写真③))は、まさにその代表例と言えるかもしれません。



### 暮らしの中の、歴史の遺伝子

本物のいとうせいこうさん、ごめんなさい。でもこの骸骨、本当にせいこうさんに似てませんか？(汗) こんな所でせいこうさん(違うけど)に出会った感動をメキシコ人と分かち合うことはもちろんできませんでしたので、今仕方なくこうして、レポートにぼちぼちと書き記しております。

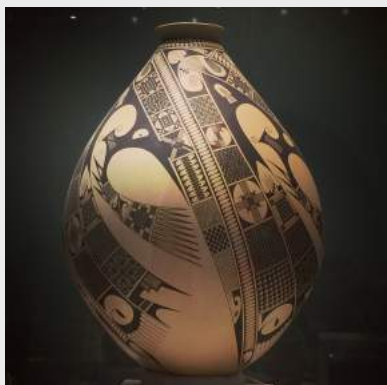
彼と出会ったのは今月、シティー中心地ソカロにある、民芸品博物館を訪ねた時。死者の日に街中に溢れかえっていた可愛い骸骨達を思い返してもそうなんですけど、メキシコ人はどうしてかいつも、言葉も肉体も失って骨になった死者達をこんなに「生き生き」させてしまいます。かつて生をエンジョイしたように、彼らは今、死をエンジョイしてるんだよ！とでもいうように。そしてそういう骸骨達を見ていると、私の頭の中では生きていることと死んでいることの定義がぐらぐら〜と揺らいで、その境界がもやもや〜としてくるんです。それはまあなんだかよく分かんないんだけど(笑)、割と悪くない心地です。きっと安心しちゃうんだと思います。あー、そうだったらいいな、と思えるから。

## 代表的な民芸品

メキシコの代表的な民芸品には

- ①Cerámica (陶器) ②Vidrio (硝子)
- ③Metalurgia (金属) ④Textiles (織物)
- ⑤Cestería (籠細工)
- ⑥Chaquira (ビーズ細工)
- ⑦Papel y Cartón (紙、段ボール)
- ⑧Madera (木製品)
- ⑨Laca (漆器) ⑩Cerería (蠟製品)

等がありますが、私が特に気に入っているのは Paquimé(パキメ)という古代文明(数学的知識を持っていたとされる)から代々伝わり、今も Mata Ortiz(マタ・オルティス)などの地域で作られているこんな陶器。



ご覧くださいこの怪しさを!!!笑  
本当に昔からのグラフィックなデザインなんです、そしてもちろん、全て手作り。なんかヤバいものが生まれてくる卵みたいで、私は見る度勝手にヒヤヒヤするんですけど、好きです。超かっけえ👁️🌟!!でもこれね、死ぬ程お高いんですよ。私には手が届かない。誰か買ってください。欲しいよおお〜!👁️🌟(本気)



①闘牛場 (紙...みんな既に死んだやんけ👁️🌟)



②アレブリーヘ (木)



③アレブリーヘ (紙)



④最後の晩餐 (陶器...スイカ食べてますやん👁️🌟)

どの民芸品にも備わっている、その大胆な色使い、たまげた構図、デマシアドな(笑)生命力、漂う生活感...そういうものに最初にあてられちゃうと、いやいやこりゃまた...露骨で強烈だな、と思うんだけど、でもよくよく近づいてみるとね、ぞっとするくらい繊細なんです。一色一色に与えられたスペースとか、その規則的な配置とか、所狭しと施された膨大な模様が、実はちゃんとそれぞれ歴史的、宗教的、そして地域的な意味をもっていたりとか。そういうのって、日本の文化ともちょっと似てるなって思ったりもします。例えば神楽とかに使われる鈴に付いている紐の色に、ひとつひとつきちんと意味があるみたいに。そんなことを考えてみると、こういう民芸品とよばれるひとつひとつのオブジェクトには、実は言葉で紡がれた書物よりよっぽど多くの歴史的情報が乗っかっているのかもしれないですよ、色とか、線とか、模様の中に圧縮されて。井上的には、それって「時空を旅する遺伝子」と一緒じゃね👁️!?!と思うわけです。こうして代々受け継がれて、人々の実際の暮らしの中で現在を記録しながら、文字通り時空を旅しているわけですから。まあ勝手な妄想なんですけどね👁️🌟🌟🌟🌟🌟(ところでわたしは犬が好きです。)

恐ろしいほど何のまとももなく、また大変急で恐縮ですが、以上をもちまして2月にとある博物館に行ってみた感想とさせていただきます。みなさまには実に関係ないことなのですが、こちらレポートの提出期限を大幅に過ぎているのです。いち早く提出せねばなりません。いつもご迷惑おかけして申し訳ありません...体調管理、気をつけます👁️